

NVC Monthly



寝屋川映像同好会会報

第111号(201812)

発行 竹田 幸男



■寝屋川文化芸術祭2018

来年は寝屋川市が中核都市に昇格する、という思いを込めて、今までの市民文化祭の名称を変えて寝屋川市駅から市民会館にわたって会場を広げて実施されました。市民映像作品発表会は電気通信大学駅前キャンパスで11月3日に開催され多くの市民の方々に鑑賞して頂きました。

■大阪アマチュア映像祭

今年は12月9日(日)の開催、谷さんの「ありがとう! 金剛山」が映像寝屋川・河尻さんの「名優? 名監督? 撮影会」とともに上映され、観客から盛大な拍手を頂きました。



大阪アマチュア映像祭

例会の窓

■映像同好会10月例会

日時：2018(平成30)年10月17日(水)
13:30~

場所：市民活動センター4F こども部屋

出席者：新井 小笠原 佐伯 妹尾 竹田 谷
中村地区委員

欠席者：1名(50音順・敬称略)

例会次第

1. 報告・連絡・協議事項

- (1) 会報随想 新井さん(12月発行 原稿は11/末)
- (2) 大阪アマチュア映像祭 12月9日(日)
 - ・谷作品が出品 多数の参加を
- (3) 文化連盟理事会の報告(新井理事)
 - ・文化連盟展の結果・文化芸術祭の結果他
- (4) 第9回ビデオ作品発表会
 - ・2019年5月18日(土) 松心会館 3F会議室
- (5) 市民芸術祭に向けた作品の準備
 - ・11/3市駅前大阪電気通信大学6階601で市民映像作品発表会を実施
- (6) ふれあいフェスタ10/7(日)の結果と今後の方向
- (7) OMC映像フェスティバル 大阪市立中央会館 10月10日(水)
全員が参加した。
- (8) 11/19の撮影会の行き先
 - ・会員から、はっきりした要望が無かった。10/28の映像寝屋川役員会で決める。

2. 映写

- (1) 小笠原さん 「近江 オオムラサキを守る会の活動記録」9分50秒
 - ・撮影時期 2012年～2018年 米原市多和田
 - ・近江オオムラサキを守る会では子供たちに自然を守る事の大切さを教えている。
- (2) 竹田さん 「アルファマ ファドの流れるまち」6分22秒
 - ・2001年4月撮影 ポルトガル リスボン

3. 各会員の最近の活動状況・情報交換・当面する問題点等(略)



■映像同好会11月例会

日時：2018(平成30)年11月14日(水) 13:30～

場所：市民活動センター4F こども部屋

出席者：新井 小笠原 佐伯 竹田 谷

欠席者：2名(50音順・敬称略)

例会次第

1. 報告・連絡・協議事項

- (1) 会報随想 小笠原さん(次次回4月発行 原稿は3/末)
- (2) 大阪アマチュア映像祭 12月9日(日)
 - ・谷作品出品 多数の参加を。
- (3) 文化連盟理事会の報告(新井理事)
 - ・文化連盟展の結果・文化芸術祭の結果他
- (4) 第9回ビデオ作品発表会
 - ・2019年5月18日(土) 松心会館 3F会議室
- (5) 市民芸術祭
 - ・11/3実施、次回に向けての改善点は?場所 設備 運営 広報
- (6) ふれあいフェスタ10月7日の結果と今後の実施内容
 - ・フェスタの出演団体の舞台を写真で撮ってフォトシネマでDVD化した。
 - ビデオ撮影(主目的はバックの音声記録)1人と写真1人が組んで舞台撮影→パソコン編集組へ渡してDVD化した。
 - ・もらった人の意見→写真が多く、画面が次から次へと早く変わるので、ゆっくり見たかった。
 - ・喜んでくれた人もいた。
- (7) 11/19の撮影会
 - ・場所は花博会場 今回は男性モデル登場。シナリオを用意する。
 - ・28年前の花博の映像があり、それを提供するので組み合わせて制作する。
- (8) 忘年会
 - ・12/16(日)9:30~11:30 市民活動センターワーキングスペースで合同例会。
 - ・12:00~駅前がんこへ移動 忘年会
 - ・例年通り、自分では不要でも、他の人にとって有用な物を持参。

2. 映写

- (1) ふれあいフェスタ ナルクコーラス 10分 参考映写 撮影は谷さん・補正竹田 これは、今回のフォトシネマ作りの副産物で、本来音声部分を利用するためのもので、映像として纏まっていたのでビデオとして切り出したもの。家庭用ビデオカメラの特性としてズームアップした部分は音声レベルも上がっているという点を見てもらいたい。
- (2) 小笠原さん 「寝屋川市 友呂木用水路に鯉」8分32秒
 - ・鯉が産卵しているところを撮影。鯉による「恋のドラマ」を多くの人に貴重な映像として公開したい、とのこと。
- (3) 谷さん 「金剛山! 2018年台風21号の爪跡」2分
 - ・台風後の現状報告です。
- (4) 新井さん 「ふれあいフェスタ」テスト版 46分35秒

- ・ふれあいフェスタの記録と小笠原さん撮影の映像協会の協賛活動を挿入。
- ・最終作品は、活動センターに寄付する。

(5) 竹田さん 「歴史のまち 鎌倉」 9分16秒

- ・約50年前に8ミリフィルムで制作したものをビデオ化した。
- ・当時のナレーションが残っていたので合成した。
- ・2人の対話形式のナレーションは、今でもほとんど無い。

3. 各会員の最近の活動状況・情報交換・当面する問題点等（略）



青春時代に憧れた映画を観て

新井正直

『シェーン』(Shane)は、1953年に公開された西部劇映画で、私が京都の工業高校に入学した年で、「シェーン カムバック ツー ミー」が、話題に成っていたが、封切上映時は、入場料も高く、勉学に励んでいたため、観る機会がなく、そのまま今に至っています。

映画の録画を始めて10年に成るが、今回初めて、その映画がNHK・BSで上映され、録画後感動することを期待して閲覧した感想を記します。

ファーストシーンは、小高い丘から馬に乗った流れ者のシェーン(アラン ラッド)が、西部の高原と山に向かって進んで行って、途中、水を飲んでいる鹿を少年が銃で狙っている処にでくわし、少年が親に誰かが来たと報告する。その開拓者の住まいで飲み水をもらい、開拓者の主のジョーから「ライカーの仲間か」と聞かれるが、そこへ土地の権利を主張する牧場主、ライカー一家がやって来て、開拓者が来る前に、先住民族と戦い、この土地を今の状態にしたのは自分達だとライカーは主張し、農民が新しい土地を開墾しても、そこにはライカー牧場主がいて、各地で揉め事が発生しています。

ジョーに加勢したシェーンはライカー一家を追い返す。ジョーはシェーンを夕食へ招待し、夕食をおごられたシェーンは、作業を手伝いこの家に留まり、やがて息子のジョーイと仲良くなり、そしてジョーと強い友情が芽生え、ジョーの妻マリアンもシェーンに惹かれ、農民たちとも親しくなります。

シェーンはジョーの使いで針金を街に受取に行き、自身の作業服も買おうとする。酒場でライカーの手下に侮辱を受けが、この土地に居る決心をしたシェーンは甘んじて侮辱を受け入れたため、シェーンが腰抜けと言う噂が流れたので、シェーンは後日、開拓者達と街に行った時、逆にライカー一家に喧嘩を売り、ジョーもシェーンに力を貸して、ライカー一家を叩きのめします。

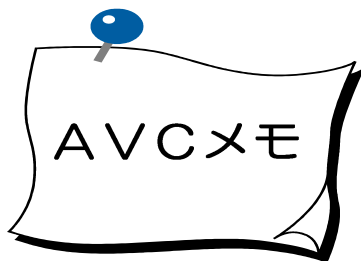
シェーンとジョーとの殴り合いに敗れたライカー一家は、殺し屋のウィルソンを

雇い力ずくで農民たちを追い出す魂胆であった。殺し屋ウィルスンは開拓農民の一人を挑発し、農民が銃に手をかけたとたんに早撃ちで殺害し、農民達は恐れて立ち去ろうとする者がいる一方で、ジョーは立ち向かうことを主張し、一方ライカーはこの揉め事を収めるため、ジョーに話しあおうと呼びかけたことで、ジョーは単独でライカーに会いに行こうとするので、シェーンは止め、ジョーと殴り合いとなり、シェーンが銃で殴りジョーを気絶させ、私が行く、とライカー一家に立ち向かい、酒場でライカーやウィルスンを、早撃ちで倒し、二階からシェーンを撃とうとしたライカーの弟は、犬をつれて酒場まで追いかけてきたジョーイのとっさの掛け声で、シェーンに殺されます。

シェーンも腹を撃たれ、傷ついた身体を心配して一緒に帰ろうと声をかけたジョーイに、シェーンは「人を殺してしまえば、もう元には戻れない」と言って、馬に跨り山へと去って行き、最後にジョーイの「シェーン カムバック ツー ミー」と呼びかけた声が、山に響き、こだまします。

ストーリーは、以上ですが、録画した画面に、二箇所劣化して黒くなった処があるのが残念で、この原因は著作権争いが長引いたため、画面の劣化のない映画がDVDは、ないのかなあ。吹替版は、有りそうですね。

今回録画したものは、日本版で、スーパーで日本語を入れたものです。



300円のアクティブスピーカー

竹田 幸男

ふらっと入った100円ショップで「USBミニスピーカー」という物があった。白い丸いコーンのある黒い箱が2つ描いてあり、出力3W×2と記載してあり、それ以上の詳しい説明はなにも無かったが、「USB」と書いてあるので、「USB」端子から給電して動作するアクティブスピーカ（アンプの付いたスピーカー）と判断して、面白そうなので買って帰った。

早速、パソコンのUSB端子とステレオイヤホン端子につないで、パソコンに記録されている音楽を起動すると、クリアーな音で再生できるではないか。ケース1個の寸法が幅63×高さ75×奥行き55（mm）、コーン直径が43mm（実測）と小さいので、低音は出ないが、ひずみも無く、癖も無く、はっきりした音が再生できる。

メインアンプが入って、300円（税込み324円）というこの値段で、ステレ

才再生できるのは驚きである。デスクトップパソコンなどで、スピーカーの付いていないものに使えば最適でないかと思われる。USB端子の無い機器の場合には、スマホ用にUSB端子から充電できるACアダプターを使って給電すれば良い。

電池で動作させる、などと考えず、USBからの給電、と割り切った発想で、サイズも小さく、重量も軽くでき、コストも安く出来た製品だと思う。

液晶プロジェクターで、再生用に小さなモノラルスピーカーが付いている物があり、なんともわびしい音が出ていたが、そういった機器にぴったりだと思う。そういう用途に、いままで電池式のアクティブスピーカーを使っていたが、値段も1桁高く、電池を含めて重量も重く、音にも癖があって、やむを得ずに使っていたが、これからはこのスピーカーに交代させようと思っている。ただし、スピーカーコーンがむき出しなので、持ち歩きの際に、何かに当たって破損する恐れがあり、コーンの前に、何かプロテクターをつけてやろうと考えている。 ■